

令和7年1月吉日

各 位

日本学校図書館学会
会長 吉 富 芳 正

令和6年度 第27回 学校図書館フォーラムのご案内

寒い日が続いております。皆様いかがお過ごしでしょうか。

近年、変革と協創の社会の進展に伴い、メディアリテラシーや情報活用能力の育成が極めて重要視されています。現代社会では情報が氾濫しており、学校教育においては、正確な情報を理解し活用する力を育むことが求められ、例えば、NIE (Newspaper in Education) が注目されてきました。一方で、新聞を、ニュースを媒介するメディアとして捉えたときに、学校図書館が担うべき役割はどのように変化していくのでしょうか。

文部科学省は、新聞を時事問題や社会の動向を学ぶための貴重な教材であると位置付けるとともに、子供が現実の社会とのつながりを感じながら学習を深め、批判的思考や問題解決能力、文章理解力や表現力を養うための教育として推進しています。

本フォーラムでは、NIEに焦点を当て、学校図書館を取り巻く学習環境について、皆さんと一緒に考えていきたいと思えます。ご多用のこととは存じますが、ぜひご参加いただきますようご案内いたします。

記

- 1 主 催 日本学校図書館学会
- 2 日 時 令和7年3月1日(土) 13:30~15:55
- 3 開催方法 対面とオンラインライブ (Zoom ウェビナー) 併用方式による開催
- 4 会 場 昭和女子大学10号館 デジタルスクエア上 2S01 大教室 (世田谷区太子堂1-7)
オンライン参加の方には別途 Zoom ウェビナーの入室番号をお知らせします
- 5 内 容
テーマ「学校図書館とNIE」
 - (1) 13:30~13:55
講演「学校図書館への新聞配備について」
講師：文部科学省地域学習推進課図書館・学校図書館振興室 専門官 毛利 るみこ 氏
 - (2) 14:05~14:45
講演「デジタル社会におけるNIEの役割：ニューズペーパーからニューズリテラシーへ」
講師：法政大学 坂本 旬 氏
 - (3) 14:55~15:55
報告と提案「学校図書館とNIEに関する実践」
提案者：京都先端科学大学附属中学校高等学校 伊吹 侑希子 氏
：墨田区教育委員会事務局すみだ教育研究所 寺崎 康子 氏
助言者：帝京大学 鎌田 和宏 氏
- 6 参加費 会員・大学学部生無料、・学会員でない方は1,000円を申し込みサイトから支払う。
- 7 申込方法 本学会ホームページからリンクを張ったサイト (<https://jssls.peatix.com/>) から申し込む。
- 8 その他
フォーラム終了後に情報交換と交流を目的とした茶話会を予定しております。是非、ご参加していただき親睦を深める機会にさせていただければ幸いです。
詳細は別紙ご参照ください。



【問い合わせ】日本学校図書館学会事務局 E-mail : info@jssls.info